

第 75 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 22 年 4 月 25 日 (日) 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7 名
出席委員の氏名 児玉 昭義 小島 隆雄 中島 和晃 島田 貴司
欠席委員の氏名 久保田 隆治 奥田 友彌 森 禎子
放送事業者側出席 須藤 一郎 中丸 宗幸
4. 議題
 1. 番組編成に関して
 2. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容
議 長：須藤 一郎
出欠席者の確認をして会議に入った。
次に本日の審議事項の発議を提案。
会社側委員：新番組「歌え蓄音機」の放送を開始しました。
委 員：若い新進の歌手の感覚で昭和歌謡の魅力を再発見する素敵な番組だと思う。
鎌倉エフエムのスタイルに素直にマッチするので面白い。
会社側委員：路地フェスティバル会場からの生中継を実施します。
番組は昼生の枠をそのまま中継会場に移動する形になります。
委 員：「鎌倉美学」からの生中継も充実した内容になってきてますから、新しい生中継の番組が増えるのは好ましいと思う。
会社側委員：新企画仮称「井戸端会議」はスタッフの都合により放送開始を 1～2 ヶ月延期します。可能であれば 6 月頃から実施できればと考えております。
委 員：期待の新番組ですから鋭意努力して下さい。
会社側委員：「ラジオ博物館」の再放送を日曜の夜に実施しております。田の番組の再放送も要望されてますが放送機材システムの関係で現状が目一杯です。機材の更新を実行できればそのタイミングに合わせて再放送枠の拡大をはかりたいと考えております。
委 員：放送機材の更新は可能な限り早急に行なって下さい。
会社側委員：鋭意努力中ですが委員各位のご協力もお願い申し上げます。
本日は有り難うございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し
以 上